

地域スポーツコミッションの分類

1190466 小段 達也

高知工科大学経済・マネジメント学群

1. 背景

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を筆頭に2019年のラグビーW杯、2021年ワールドマスターズゲームズ関西と、日本では様々なスポーツ国際競技大会の開催が決定している。このような背景から近年日本のスポーツ文化は盛り上がりを見せている。日本政府もスポーツ産業に以前より注目するようになった。その代表的な例が「スポーツ庁」の創設である。スポーツ庁は以前まで重複があったスポーツに関する施策の効率化を図るとともに、スポーツ基本法の前文にもある「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む」ことができる社会の実現を目指すため創設された。

2. 緒言

2.1 スポーツ産業の発展と現状

スポーツ庁創設後、スポーツ市場規模の拡大試算が第二期スポーツ基本計画より発表された。スポーツ市場全体で見ると、2015年時点の5.5兆円からおよそ3倍となる15.2兆円を、10年後の2025年までに目指すとなっている。

具体的な拡大目標が決まっているスポーツ産業だが、このスポーツ産業とは複数の分野の合計値であるため、その拡大幅についても分野ごとに異なっている。分野で区切ると主に6つの分野に分けられる(図1)。

(単位：兆円)

スポーツ産業活性化の主な政策	2015年	→	2025年
(主な政策分野) (主な増要因)	5.5兆円		15.2兆円
①スタジアム・アリーナ → スタジアムを核とした街づくり	2.1		3.8
②アマチュアスポーツ → 大学スポーツなど	-		0.3
③プロスポーツ → 興行収益拡大(観客数増など)	0.3		1.1
④周辺産業 → スポーツツーリズムなど	1.4		4.9
⑤IoT活用 → 施設、サービスのIT化進展	-		1.1
⑥スポーツ用品 → スポーツ実施率向上策など	1.7		3.9

[出典：スポーツ庁 第2期スポーツ基本計画より]

図1 日本のスポーツ市場規模の拡大について【試算】

この中で④の周辺産業は2025年には約5兆円と最も大規模な分野となっており、上昇幅で見ても約3.5倍と他の分野と比べ特に大きな上昇が見込まれていることが分かる。

この周辺産業の中に含まれている項目として「スポーツツーリズム」が挙げられる。スポーツツーリズムとはスポーツを「観る(観戦)」「する(楽しむ)」ための移動のみではなく、周辺の観光要素や、スポーツを「支える」人々との交流や地域連携も付加した旅行スタイルとされており、観光産業のさらなる成長に向けた「観光立国日本」の一環として特に注目されている。

2.2 地域スポーツコミッションの存在

このスポーツツーリズムを日本全国で推進していく上で重要な存在として「地域スポーツコミッション」がある。地域スポーツコミッションとは地方公共団体とスポーツ団体や観光産業などの民間企業が一体となる官民一体の体制で活動している組織である。また常設の組織であり年間を通じた活動を行っている。主な活動としてスポーツツーリズムのほかに地域スポーツ大会・イベントの開催、スポーツ大会の誘致、スポーツ合宿・キャンプの誘致などがある。またこれらの大会やイベントはある特定の限定的なものではなく地域活性化に向けた幅広い活動を行うものとしている。これらの要件を満たしている組織・団体を、スポーツ庁は地域スポーツコミッションと認定している(スポーツ庁、2016)。この地域スポーツコミッションは、2017年1月段階で56団体存在していたのに対し2018年10月段階では97団体、さらにその先の2021年末には170団体まで拡大する目標がスポーツ庁によって設定されており、今後の日本のスポーツ産業発展のために欠かせない組織と位置付けられている。

2.3 地域スポーツコミッションの分類

全国に約100団体存在している地域スポーツコミッションだが、その組織形態や所属している団体などから分類することができる(林、2018)。組織形態の場合だと、既存の観光協会の一部門として設置されている場合や、NPOや財団といった法人格を有している場合、地域の有志や財団関係

者などが集まった人格なき社団として存在している場合などに分類が可能である。

(単位：組織)

また地域スポーツコミッション設立までのプロセスも団体ごとに異なっており、現状の課題や設立条件なども異なっている（伊藤ら、2017）。

2.4 リサーチクエスチョン

団体ごとに分類ができる地域スポーツコミッションだが、その分類がどのように行われているかは検討されておらず、また一覧とはなっていない。そのため、今後も増加していく予定である地域スポーツコミッションが、どのような組織形態・プロセス・目的設定を選択すれば望ましいか、現状不明であるという課題がある。そのため、地域スポーツコミッションを分類し一覧にまとめることは、今後新たに設立を試みる地域への重要な資料となる。

3. 目的

本研究は、スポーツツーリズム推進の中心核となる地域スポーツコミッション（全97団体）を分類し、その分類した資料を新規地域スポーツコミッション設立に向けた基礎資料として提供することである。

4. 研究方法

本研究では、まず全国の地域スポーツコミッションを林（2018）の基準に基づき分類項目を決め分類作業を行った。

分類項目は所在地・ホームページの有無・組織形態の規模・組織形態・主要業務とする。その後、結果に基づき全97団体の傾向・割合の分析を行った。

5. 結果

5.1 所在地

まず初めに、地方ごとの地域スポーツコミッション組織数について分類を行った。地域は東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州・その他の8項目とした。その他に関しては複数の地方で活動を行っている組織を指す（図2）。

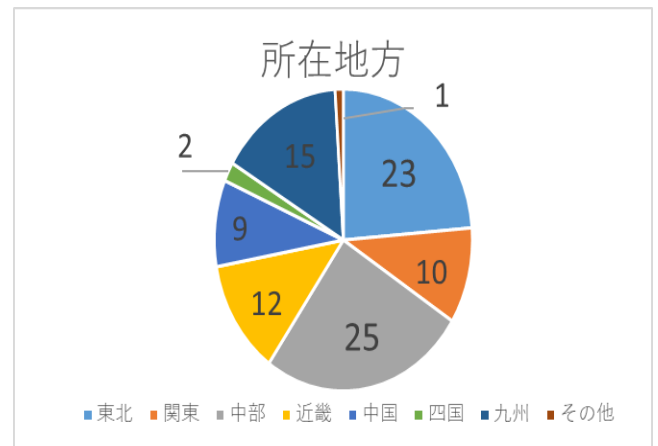


図2 地域スポーツコミッションの所在地について
地域スポーツコミッションの所在地ごとに分類を行うと中部地方が最多の25団体、次いで東北地方が23団体となった。しかし、1都道府県当たりの地域スポーツコミッション数で比べてみると東北地方が1県当たり3.2団体と最多であった。また中部地方と近畿地方を境目と考えた時、全体の6~7割が東日本を所在地としており、西日本よりも多いことが判明した。

5.2 ホームページの有無

インターネット検索においてホームページの有無について調査を行うと、97団体のうち62の団体がホームページを作成しており35団体が作成していないことが判明した（図3）。しかしホームページを作成していない組織のうちでも、FacebookやtwitterといったSNSアカウントのみを扱っている組織も存在した。

(単位：団体)

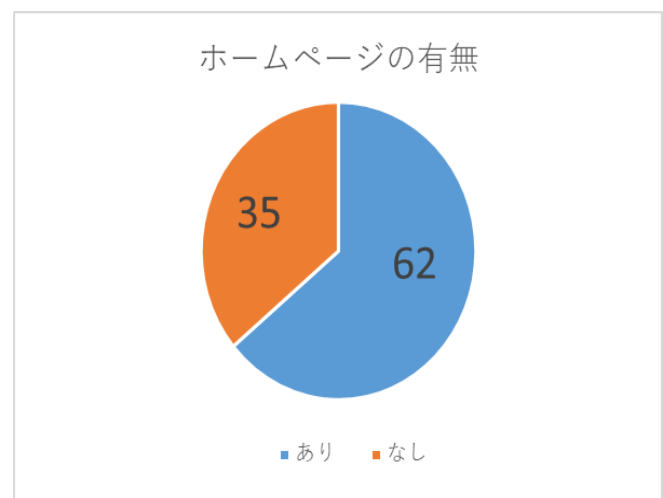


図3 ホームページの有無について

分類の結果、およそ6割の団体はホームページを持っているという事が分かった。

5.3 組織形態の規模

組織形態の規模については市・町レベル、都道府県レベル、広域連携レベルの3種類で分類を行った(図4)。

(単位：団体)

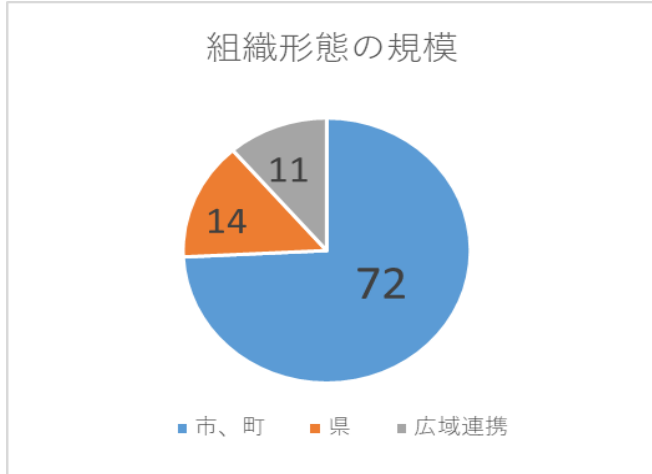


図4 組織形態の規模について

組織形態の規模で分類を行うと、全体の7.5割ほどが市・町規模で活動を行っているスポーツコミッションであり、県レベル・広域連携レベルはほぼ同じであった。これより基本的に市・町レベルで活動する団体が多数を占めることが判明した。また、広域連携レベルの団体は、市・町による連携もあれば県ごともあり様々な形態が存在していた。

5.4 主要業務

主要業務ではイベントや大会の誘致・開催、合宿・キャンプの誘致、競技力向上や市民の健康増進といったまちづくり的な活動、これら複数を行っている組織、すべてを行っている総合的な活動、その他の6項目に分類した。

地域スポーツコミッションは、これらの活動を行うことでスポーツツーリズム活動の推進を図っているため、今回はすべての団体がスポーツツーリズム活動を行っているという前提のもと分類を行っている。したがって業務項目からスポーツツーリズム活動は省いている。また業務内容の判別については過去の活動の実績、インターネット検索による事業内容などから選定を行っている(図5.1)。

(単位：団体)

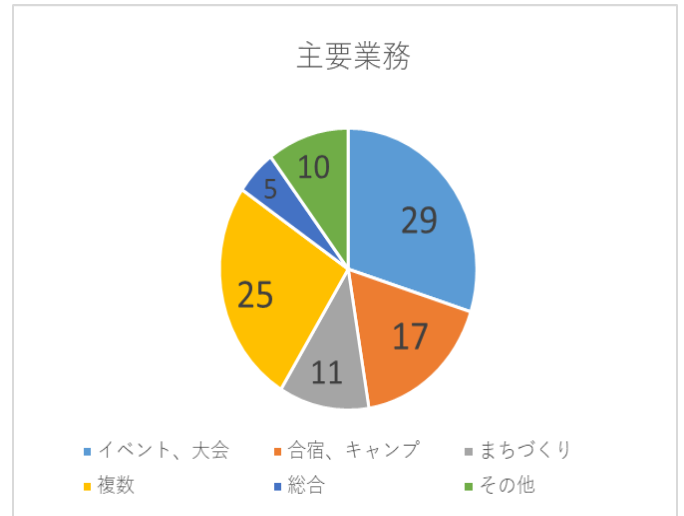


図5.1 主要業務の種類について

主要業務ではイベント・大会の誘致・開催が最も多く全体のおよそ3割を占めていた。その後に複数を主要業務としている組織、合宿・キャンプ誘致が多い結果となった。複数の活動を主要業務としている組織の多くがイベント・大会、そして合宿・キャンプの誘致の組み合わせとなっていたため、全体の7割がイベント・大会の招致・誘致、そして合宿・キャンプの誘致を主要業務として行っていることが判明した。

イベント・大会の誘致・開催に関しては、国際的大会の開催を目指すための招致活動を行っている団体や、地域の特性を活かした競技大会を開催する団体など様々な形態が見られた。

合宿・キャンプの誘致ではプロスポーツチームの招致を目指す団体、高校生や大学生などのアマチュアスポーツチームの招致を目指す団体、今後のスポーツ国際競技大会に参加するチームの招致を目指す団体など各組織、団体によって目指す方向性に違いがみられた。

その他の項目に関してはスポーツ産業の発展や振興、特定の競技の普及を目指すものなどがあつた。

また地域ごとに主要業務の分類を行った結果、特徴的な分類結果となった地域があつた(図5.2・5.3)。

(単位：団体)

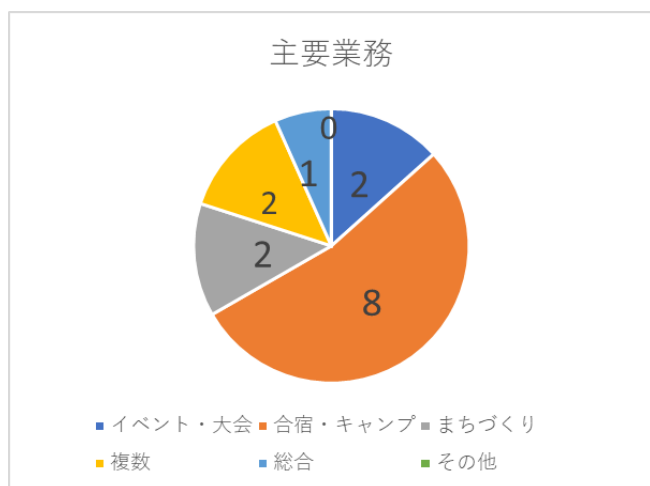


図 5.2 九州地方を所在地とする組織の主要業務

(単位：団体)

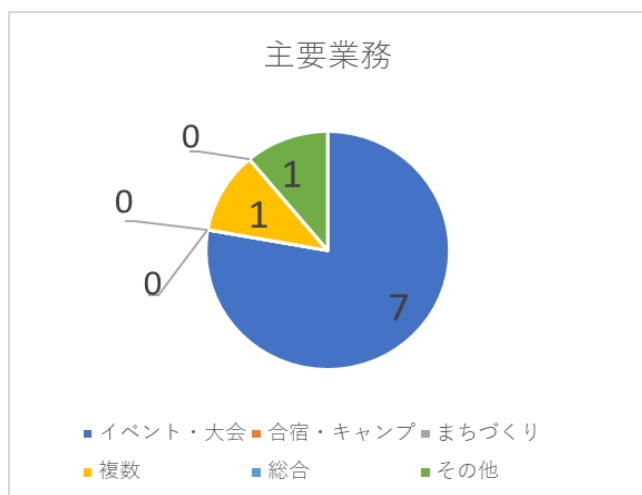


図 5.3 関東地方を所在地とする組織の主要業務

九州地方を所在地とする地域スポーツコミッションでは半数以上が合宿・キャンプの招致のみを主要業務として活動していた。

また関東地方ではほぼすべての団体がイベント・大会の誘致・開催活動を行っていた。

5.5 組織形態について

組織形態についてはNPOや財団のような法人格を有しているのかいないのかという点で分類を行った(図6.1)。

(単位：団体)

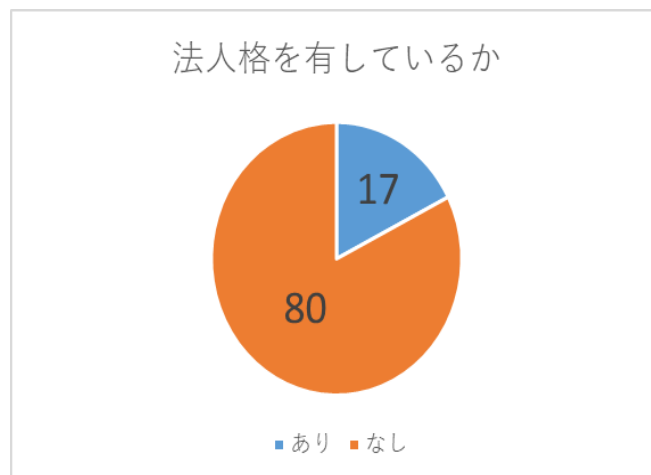


図 6.1 法人格を有しているのかについて

地域スポーツコミッションの組織形態において法人格を有した団体は、全体の2割にも満たないことが判明した。また法人格を有している組織をNPO法人・社団法人・財団法人の3項目に分類した(図6.2)。

(単位：団体)

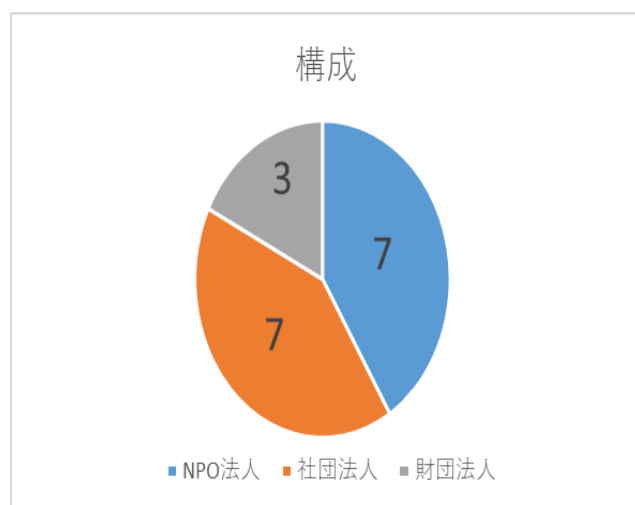


図 6.2 法人格を有する組織の構成について

分類の結果、NPO法人と社団法人の形態をとる組織が多く、財団法人の形態をとる組織も存在していることが判明した。

さらに上記の法人格を有している団体以外の法人格を有していない団体の分類を行った。分類項目としては、協会などの部門や部署として活動を行っている任意団体、官庁や民間企業が集まり会議を行うことで活動を行っている会議体、そして大会やイベントなどに取り組む委員会、この3項目とした(図6.3)。

(単位：団体)

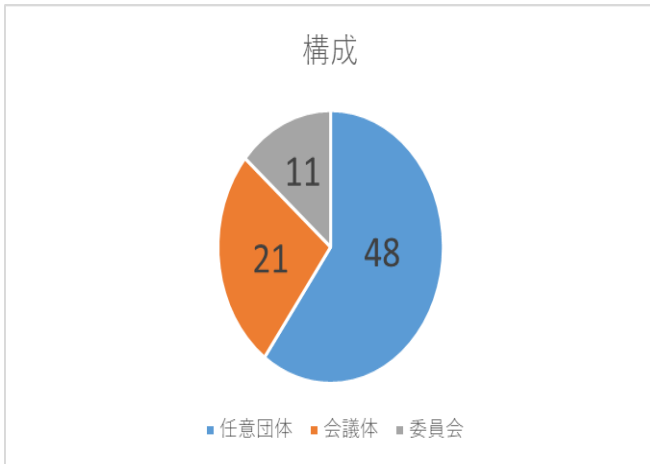


図 6.3 法人格を有していない組織の構成について

法人格を有していない団体の分類を行った結果、任意団体としての形態をとる組織が最も多いことが判明した。任意団体が組織構成の6割を占めており、次いで会議体、委員会という順であった。

また法人格を有している団体のみを主要業務別で分類を行った。その結果、法人格を有している団体は健康増進や競技力向上といったまちづくり活動、そしてこの活動を含む総合的な活動をしている団体が多かった(図 6.4)。

(単位：団体)

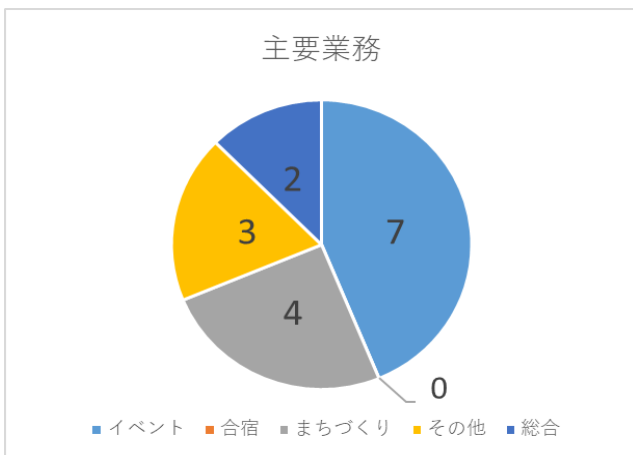


図 6.4 法人格を有している団体の主要業務について

6. 考察

以上の結果より今回の目的である新規地域スポーツコミッション設立に向け、分類結果による特徴的な傾向をまとめる。

まず、図 5.2・5.3 から地域ごとに主要活動に特徴が表れることが判明した。

九州地方では半数以上が合宿・キャンプの招致のみを主

要業務として活動をしていた(図 5.2)。このような結果がみられたのは九州地方が温暖な気候であるためではないかと推測できた。このような自然環境、資源は地域スポーツコミッションの活動方針の決定において重要な要素であると考えられる。

また関東地方ではほぼすべての団体がイベント・大会の招致・開催活動を行っていた(図 5.3)。この結果も関東地方の特徴によるものではないかと推測できる。緒言でも述べたように地域スポーツコミッションの活動内容であるスポーツツーリズムは観光産業の発展に関わる活動である。そのため、関東地方には東京都や千葉県、神奈川県といった全国的にも訪日観光客の多い都道府県が所在しているため、イベント・大会といったインバウンドを狙う活動が主要業務となっているのではないかと推測できる。

また、図 6.4 より法人格を持つ団体は全体の2.5割しか占めていなかったまちづくり・総合・その他の合計が半数を占めている。また合宿・キャンプの誘致活動が法人格を有している団体に限ると1団体も存在しないことが判明した。このことからスポーツツーリズム推進における合宿・キャンプの誘致活動を行いたい組織の場合、法人格を有していなくても活動を行えることが推測できる。

法人格を有していない組織のうち合宿、キャンプの誘致活動を行っている組織の形態は会議体がおおよそ4割を占めており、全団体の割合に対し高い割合となった。この結果より、合宿・キャンプの誘致活動は官民一体体制をとる地域スポーツコミッションのうち行政主導となる場合が高いのではないかと推測する。

このように地域スポーツコミッションの主要業務はその土地の環境、認知度等で決定されると推測する。

7. まとめ

今回の調査により現状の地域スポーツコミッションに対する様々な特徴を発見することができた。しかしそのような中でも今回の調査に対する課題点の認識もできた。具体的には2点について、今後さらなる研究が必要である。

まず、業務内容に様々な種類が存在している点である。合宿・キャンプの招致活動に関しても、結果で述べたようにアマチュア・プロ・国外とそれぞれ対象が異なっている場合があった。しかし、それぞれの団体の活動に対する目的に大きな違いはなかった。この団体ごとによる細かな差

を今後さらにすり合わせていく必要があると感じた。

また、活動に対する成果の規模が団体によって異なっており、この規模についてより明確に分類する項目が必要であるのではないかと感じた。イベント・大会の誘致・開催に関しても国際競技大会・国内競技大会・地域特有の大会と様々な形態が団体ごとによって決められているが、その活動に対する経済的な結果などは当然異なっているため、どのような結果を残すが事が団体ごとに必要とされるのか具体的な基準を定める困難性も考えられた。

今回の調査では現在日本に存在している全 97 団体の地域スポーツコミッションの特徴をまとめた。この研究より地域スポーツコミッションの傾向は判明した。しかし、課題点で挙げたようにそれぞれの特徴による望ましさを判断する基準が曖昧であるため新たな地域スポーツコミッション設立の際のプロセスを確立させることはできなかった。

今後 170 団体となると、1 都道府県あたりに 4,5 団体は設置されることによる地域スポーツコミッションであるが、組織によってその姿は様々である。しかし、地域スポーツコミッションが行っているスポーツツーリズムは今後の日本産業の発展にとって重要な分野になる。地域スポーツコミッションの増加とともに日本のスポーツ文化がさらに盛り上がっていくことに期待したい。

参考・引用文献

- 北海道庁ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/northtop.htm>
- 北海道ゴルフ観光協会
<http://hgta.jp/ja/>
- 十勝岳スポーツコミッション
<https://appadvice.com/app/e5-8d-81-e5-8b-9d-e5-b2-b3-e3-82-b9-e3-83-9d-e3-83-bc-e3-83-84-e3-82-b3-e3-83-9f-e3-83-83-e3-82-b7-e3-83-a7-e3-83-b3/1217341453>
- 特定非営利活動法人 東北北海道スポーツコミッション
<http://ehsc.jp/>
- さっぽろグローバルスポーツコミッション
<http://www.sapporosport.org/>
- 合宿の里土別推進協議会
<http://www.city.shibetsu.lg.jp/sousei/camp/index.htm>
- なよろスポーツ合宿誘致推進協議会

http://www.city.nayoro.lg.jp/photonews/prkeq10000014_fmi.html

- 釧路町スポーツでまちを元気に推進委員会
<http://kopac.nagaho.com/>
- いわてスポーツコミッション
<https://www.iwate-sc.jp/>
- スポーツリンク北上
<https://sportslinkkitakami.wixsite.com/sportslinkkitakami-c/blank-4>
- はなまきスポーツコンベンションビューロー
<http://hanamaki-scb.jp/index.html>
- 盛岡広域スポーツコミッション
<https://greater-morioka-sc.jp/>
- スポーツコミッションせんだい
<http://www.scs-sendai.jp/index.php>
- 由利本荘市スポーツ・ヘルスコミッション
<https://www.city.yurihonjo.lg.jp/yurihonjoshc/index.html>
- 由利本荘市スポーツ・ヘルスコミッション
<https://www.city.yurihonjo.lg.jp/>
- ホームタウン TENDO 推進協議会
<http://www.city.tendo.yamagata.jp/tourism/sports/hometowntendo.html>
- 相馬スポーツツーリズム推進協議会
<http://soma-kanko.jp/purpose/sports/>
- スポーツによる人・まちづくり推進協議会
https://iwakifc.com/news/20171012_1.php
- いわき市スポーツコミッション
<https://www.iwakisc.jp/>
- 矢板スポーツコミッション
<https://sports-spot-yaita.com/>
- 矢板スポーツコミッション
<http://www.city.yaita.tochigi.jp/soshiki/syokou/sports-tourism.html>
- 前橋スポーツコミッション
<http://www.maebashi-sc.jp/>
- さいたまスポーツコミッション
<http://saitamasc.jp/>

- きさらづスポーツコミッション
<http://kisarazu-sc.jp/>
- 特定非営利活動法人
成田臨空スポーツ文化推進ネットワーク
<https://www.kickoffnarita.com/index.html>
- 特定非営利活動法人 銚子スポーツコミュニティー
<http://www.choshi-sports.com/index.html>
- 一般社団法人 おおたスポーツコミッション
<http://otasc.tokyo/>
- 新潟市文化・スポーツコミッション
<http://www.n-csc.jp/index.html>
- 十日町市スポーツコミッション
<https://tokamachi-sc.jimdo.com/>
- 一般財団法人 佐渡市スポーツ協会
<http://www.scsf.jp/index.html>
- 金沢文化スポーツコミッション
<http://www.kanazawa-csc-kk.jp/>
- 長野県スポーツコミッション
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoshin/nasc.html>
- 長野県スポーツコミッション
https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoshin/documents/nasc_h29.pdf
- 一般社団法人 菅平高原観光協会
<http://sugadaira.com/>
- 特定非営利活動法人
スポーツコミュニティー軽井沢クラブ
<https://www.karuizawaclub.ne.jp/>
- 長野市文化スポーツ振興部スポーツ課
スポーツコミッション推進室
<https://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/32.html>
- 一般社団法人 松本観光コンベンション協会
<http://www.matsumoto-tca.or.jp/>
- 飛騨御嶽高原ナショナル高地トレーニングエリア
推進協議会
<http://hida-athlete.jp/index.html>
- 東部地域スポーツ産業振興協議会
<https://www.east-sports.org/>
- 中部地域スポーツ産業振興協議会
<http://smatt-sc.org/about.html>
- 西部地域スポーツ産業振興協議会
<https://www.bizspo.org/>
- 特定非営利活動法人 掛川市体育協会
<http://www.kakegawa-taikyo.com/index.shtml>
- 特定非営利活動法人
ふじさんスポーツコミッション協会
<http://fujisanspocomi.com/>
- 一般社団法人 富士山観光交流ビューロー
<https://www.fujisan-kkb.jp/index.html>
- 三島市スポーツ・文化コミッション
<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn039071.html>
- 御前崎スポーツ振興プロジェクト
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/tiikisaisei/dai47nintei/plan/a313.pdf>
- 御前崎スポーツ振興プロジェクト
<https://omaezaki-osp.com/>
- あいちスポーツコミッション
<http://aichi-sc.jp/>
- ホームチームサポーター事業実行委員会
<http://www.anjo-hometeamsupporter.com/>
- ホームチームサポーター事業実行委員会
<https://www.city.anjo.aichi.jp/tanoshimu/sports/home-team.html>
- 刈谷市国際スポーツ大会等誘致推進委員会
<https://www.city.kariya.lg.jp/shisei/shinososhiki/kyoikubu/supotsuka30.html>
- いぬやまスポーツコミッション
<http://www.city.inuyama.aichi.jp/1005405/index.html>
- いぬやまスポーツコミッション
http://www.city.inuyama.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/005/408/kiyaku.pdf
- 一般社団法人 志摩スポーツコミッション
<http://shima-sc.or.jp/>
- 京丹波町ホストタウン推進協議会
<https://www.town.kyotamba.kyoto.jp/cmsfiles/contents/0000004/4505/keikaku3.pdf#search=%27E4%BA%AC%E4%B8%B9%E6%B3%A2%E7%94%BA%E3%83%9B%E3%82%B9%E3%83%88%E3%82%BF%E3%82%A6%E3%83%B3%E6%8E%A8%E9%80%B2%E5%8D%94%E8%AD%B0%E4%BC%9A%27>

- 舞洲スポーツ振興事業推進協議会
<http://maishima.osaka/>
- 香美町ウォーキングネットワーク会議
<http://www.town.mikata-kami.lg.jp/www/contents/1461313951950/index.html>
- ひめじスポーツコミッション
<https://hime-spo.com/>
- 南紀エリアスポーツ合宿誘致推進協議会
<http://nanki-sp.jp/>
- 南紀エリアスポーツ合宿誘致推進協議会
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020200/wagamachi/index_d/fil/wagamachi_nanki.pdf#search=%27E5%8D%97%E7%B4%80%E3%82%A8%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%82%B9%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%84%E5%90%88%E5%AE%BF%E8%AA%98%E8%87%B4%E6%8E%A8%E9%80%B2%E5%8D%94%E8%AD%B0%E4%BC%9A%27
- 特定非営利活動法人 出雲スポーツ振興 21
<http://sports21.jp/>
- おかやまスポーツプロモーション機構
<http://okayama-association.jp/category/news/spoc/>
- 一般社団法人 どんぐり財団
<http://kh-donguri.or.jp/>
- しまなみ海道自転車道利用促進協議会
<https://shimanamiriyoh.wixsite.com/shimanamiriyoh>
- しまなみ海道自転車道利用促進協議会
<https://shimanamiriyouehime.wixsite.com/shimanamiriyoh-e2>
- 観光交流部スポーツ振興課
スポーツコミッション推進係
<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/www/contents/1474850076527/index.html>
- 宇部市スポーツコミッション
<http://ube-sc.jp/>
- 九州スポーツツーリズム推進協議会
<http://www.sport-island-kyushu.com/>
- 佐賀県スポーツコミッション
<http://www.saga-sc.jp/>
- 長崎県スポーツコミッション
<https://sports-nagasaki.com/>
- スポーツランド宮崎推進協議会
http://www.pref.miyazaki.lg.jp/gikai/committee/special/h26/pdf/sports_h260516_02shokokankorodoku.pdf
- スポーツランド宮崎推進協議会
https://www.dbj.jp/ja/topics/branch_news/2008/files/0000000131_file1.pdf#search=%27E3%82%B9%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%84%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%89%E5%AE%AE%E5%B4%8E%E6%8E%A8%E9%80%B2%E5%8D%94%E8%AD%B0%E4%BC%9A%27
- えびの市スポーツ観光推進協議会
<http://ebinosportstourism.wixsite.com/estpc>
- かのやスポーツコミッション
http://www.e-kanoya.net/htmlbox/sports/camp_index.html
- 薩摩川内スポーツコミッション
<http://www.kanko-satsuma.jp/page/sports.html>
- 奄美スポーツアイランド協会
<http://sports-island.wixsite.com/amami-sports-island>
- 公益財団法人沖縄県体育協会
<http://www.okinawakentaikyo.com/>
- スポーツ庁
全国の地域スポーツコミッション所在状況
http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop09/list/detail/_icsFiles/afieldfile/2018/11/28/1372561_001.pdf
- スポーツ庁 地域スポーツコミッションの活動支援
http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop09/list/detail/1372561.htm
- スポーツ庁 第2期スポーツ基本計画
http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/1383656.htm
- 林 恒宏, 小倉 哲也 (2018)
「スポーツツーリズム概論」 pp. 117-129 ブックウェイ
- 松橋崇史, 金子郁容, 村林裕 (2016)
「スポーツのちから:地域をかえるソーシャルイノベーションの実践」慶応義塾大学出版会
- 伊藤央二, 山口志郎, 山口泰雄, 伊藤克広, 高見彰 (2017).
日本におけるスポーツコミッションの設立プロセスの検

討：さいたま市, 新潟市, 福岡市の事例報告. イベント学研究, 2(1), 13-18.